

平成18年度前期選抜 小論文 出題の趣旨と評価の観点について

長野県諏訪清陵高等学校

各設問を下表の「評価の観点」によりA, B, Cの3段階で評価し、それらをもとに「小論文」の評価をA～Eの5段階で行った。

	出題の趣旨	設問	評価の観点		
小論文 1	<p>【問】 論理的な文章の読解をもとに、主題把握や内容要約、社会との関連性や自分の人生に対する意見を求める設問により、基本的な読解力・社会的関心、論理的表現力をみた。 (一)では、第二段落の内容を把握した上で、指定された字数にまとめる表現力をみた。 (二)では、傍線部の内容を現実の世の中の問題としてとらえ、具体的な例を挙げて説明する力をみた。 (三)では、文章全体から筆者の主張を的確に読み取り、指定された字数にまとめる表現力をみた。 (四)では、文章の趣旨をとらえた上で、自分の考えを論理的に表現する力をみた。</p>	(一)	・ 第二段落での筆者の考えを的確にとらえることができるか。		
			・ 筆者の考えを指定された字数にまとめることができているか。		
		(二)	・ 死を現実の問題としてとらえることができているか。		
			・ 妥当な具体例をあげて説明されているか。		
		(三)	・ 章全体の筆者の主張を的確にとらえることができるか。		
			・ 筆者の考えを指定された字数にまとめることができているか。		
		(四)	・ 自分の考えが説得力を持って論理的に述べられているか。		
			・ 文章の趣旨に沿った内容になっているか。		
			・ 語彙・表現が適切であるか。		
		小論文 2	<p>【問1】 円すいの容器に水をみだし、様々な形状の金属棒を入れた際にこぼれる水の量はどうか、一見複雑そうな問題も簡単なモデルで考えることで解決できることがある。その一例としての出題である。 (1)は(2)を解決するための道具。基礎的事項を確認した。 (2)(3)は円柱や正四角柱がどこまで沈むのか、そのイメージを作ることができるのかを問うた。また、正確な計算力、数の大小関係の感覚が備わっているのかを問うた。 (4)では正六角柱という中学では発展的な立体を柔軟に考えることができるか、また表現力などの応用的な力を問うた。</p>	問1	(1) 直線OAの式や三角形の相似等を使ってCRの長さを求めることができたか。
					(2) 円柱がどこまで沈むか捉えることができたか。
					(2) (1)の結果等から円柱の沈む深さを求めることができたか。
(2) あふれ出た水の量を計算することができたか。					
(3) 正四角柱がどこまで沈むか捉えることができたか。					
(3) 三平方の定理や(1)の結果を使って正四角柱の沈む深さを求めることができたか。					
(3) あふれ出た水の量を計算することができたか。					
(3) あふれ出た水の量は円柱の方が多し、ということ論理的にわかりやすく説明できているか。					
(4) 正六角柱の沈む深さは円柱の沈む深さに等しいことに気がついたか。					
(4) あふれ出た水の量は円柱の方が多し、という結論をわかりやすく論理的に説明できているか。					

小論文 2	<p>【問 2】 代数の分野からの出題である。 (1)問題文の意味を理解しているかどうかを問うた。 (2)整数の除法における余りの性質を、文字式の扱いを通して説明できるかどうかを問うた。 (3)自然数の数字根と、その自然数を9で割ったときの余りは等しい(ただし、数字根が9のとき余りは0)。このことを説明するのに、高度の数学的な知識は要しないが、いかに要点をおさえて論理的で簡潔な文章表現ができるかどうかを問うた。 (4)ある自然数とその各位の数字を適当に並べ替えた数の差は9の倍数すなわち数字根が9であることに気づくことがポイントになる。(1)~(3)の結果から総合的に思考して、この問題を解き明かすための道筋をつけられるかどうかを問うた。</p>	問 2	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計算が正しく行われているか。 ・ 数字根と9で割った余りがともに等しくなっているか。 		
			(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字式によって説明しようとしているか。 ・ ヒントの文字式によって、自然数Nを「各位の数字の和」と「9で割り切れる数」の和の形で表しているか。 		
			(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすく論理的な説明をしているか。 		
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然数の各位の数字の和を繰り返して求める。という事柄に言及しているか。 ・ もとの自然数と、上述の和はともに9で割ったときの余りが等しいことに言及しているか。 		
			(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすく論理的な説明をしているか。 		
				<ul style="list-style-type: none"> ・ mとnの差が9の倍数になることに気づいているか。 		
				<ul style="list-style-type: none"> ・ $1 + 3 + 5 + 7 + \dots$ が9の倍数 (n は1~9までの自然数)という方程式を正しく解いているか。 		
			小論文 3	<p>英語には、「英語を通して外国の情報を「受信」するだけでなく、自国の文化を「発信」するという側面もある。この問題はそのような観点に立った思考力および表現力を見るものである。</p>	問 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題文を正しく理解し、それが何をさすのか的確に推測できているか。
					問 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現しようとする内容を適切な語句・構文を用いて伝えているか。
				<p>英語を用いて、自らの考えを論理的に、相手にわかってもらえるように展開させる問題である。ここでは書かせる「小論」といふ形を取ってはいるが、この問題で求めているものはコミュニケーションの基本でもある。</p>	問 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り上げた題材 論点がふさわしいか。 ・ 論理の展開 構成が適切で説得力があるか。 ・ 語句・文法 表現が正確か。